

教育目標 「明日の郷土を拓くたくましい子ども」 学ぶ子 心豊かな子 健やかな子



浜っこだより

今年の重点目標：『認め合い、つながり合う子どもの育成』

ほめすぎない

佐呂間町立浜佐呂間小学校長 中 垣 孝

先日、佐呂間町の保育所・小学校の先生方の合同研修会がありました。「子どもの主体性を成長・発揮させるために、普段からどのように子どもに関わることを大切にしているか」について、交流しました。大人が先回りしすぎないで「待つ・見守る」ことで、自分で出来たという経験・達成感を積み重ねていくことや大人の考えを押しつせず子どもの考えややる気を大切にするなどの話がありました。その中で、保育所の先生が言った「ほめすぎない」という考えに、以前PTA研修会の講演で聞いた「茂木健一郎氏」の話を思い出したので、紹介します。

- ①子育てとは、宝探し… 子どもが持っている才能・可能性を親と子が一緒になって探すこと。
②欠点と長所は表裏一体、それが個性… 才能とは、一つのものさしでは測れない。他人との比較では、意欲を奪う（劣等感）。自分に自分が課題を課し、それを乗り越えた時、脳は学び続けることを喜びと感じる。
③タイミングよく褒めることが大切… 子どもが、それまでできなかったことに挑戦し、進歩を遂げたその瞬間をとらえて褒める。
④幸せとは、自分の個性を受け入れること… 自分の個性を受け入れるためには、たくさんの人と出会うことが必要であり、学校はその場の一つ。

冬休みが明けて、また学校での学習や生活がスタートしました。3月の修了式・卒業式までの登校日は41日。もう1月も終わりですので、あと33日となりました。6年生は卒業に向けて、2～5年生は、学年の修了に向けて、まとめをする大事な時期です。今年度のこれまでの学習や学校生活を振り返りながら、それぞれの学年のまとめをしっかり行い、4月には、またわくわくした気持ちで、新しい学年に進んで欲しいと思います。

浜佐呂間小学校の閉校について

佐呂間町で発行している「広報サロマ」1月号と1月22日の北海道新聞に、浜佐呂間小学校の閉校についての記事が掲載されました。子どもたちには、町の条件整備がもう少しはっきり整ってから話をしたかったのですが、記事の掲載を受けて、1月22日の冬休み明けの全校朝会で、子どもたちへ、次のように話をしました。『多くの同じ学年の友達と一緒に、学習したり、遊んだりすることで、もっともっと広い世界を経験しながら成長してほしいと、回りの大人が真剣に考えて町に「閉校」を要望し、町もそれに応えようとしてくれている。』

浜佐呂間小学校、保育所の保護者と自治会を代表して学校運営協議会委員の意見をまとめ、令和7年度末（令和8年3月31日）の閉校を陳情し、町はそれに向けて、課題を整理して整備を進めてくれているところです。町の整備ができたと連絡を受けたら、また詳しく話をしようと思います。



2月浜の予定

日	曜	行事
1	土	
2	日	
3	月	全校朝会(校長)
4	火	S日課 スキー振替2・3年4時間授業 4～6年5時間授業
5	水	あおぞら号(入替)
6	木	S日課 スキー学習
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	S日課 スキー学習
11	火	建国記念の日
12	水	S日課 職員会議
13	木	S日課 スキー振替全校4時間授業 町内3校オンライン授業(5年生国語)
14	金	1日入学2・3校時
15	土	
16	日	
17	月	町内3校オンライン授業(5年生国語)
18	火	S日課 スキー学習
19	水	参観日 あおぞら号
20	木	S日課
21	金	特別支援卒業・修了を祝う会
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	S日課 委員会・代表委員会
26	水	
27	木	S日課4時間授業 年度末反省会議 R7年度第1回CS(佐中)
28	金	

スキー学習が始まります

少雪のためスキー場のオープンが遅れていましたが、2月1日にオープンすることになりました。スキー授業も2月6日から始まります。

今年度のスキーは、6日(木)、10日(月)、18日(火)の3回を予定しています。

子どもたちが安全に学習できるよう、帽子・手袋・ウェアの用意、靴の大きさの確認、ビンディングの調整などをお願いいたします。

冬休み作品発表会

1月24日に冬休み作品発表会を行いました。全校児童が一人ずつ、材料や作り方、工夫したところや苦労したところ、作品に込めた思いなどを発表しました。その後、それぞれの学年ごとの作品紹介コーナーで、他の学年の児童から作品についての質問を受けたり、作品の良さを伝えてもらったりしました。自分の作品について堂々と発表する姿、お互いの良さを認め合う姿、進んでコミュニケーションをとろうとする姿がたくさんみられました。

